

庁舎の特徴

吉野ヶ里町新庁舎は、東脊振庁舎と三田川庁舎をはじめ、町内に分散していた複数の行政施設の機能を集約し、利便性の向上を図った新たな行政拠点として整備しました。

町民の暮らしを支える行政サービスの拠点であるとともに、防災拠点として町の安全・安心を支え、未来のまちづくりを推進する新たな中心施設です。町民利用の多い窓口機能を1階に配置するとともに、災害時には災害対策本部となる会議室や重要設備を備え、平常時から非常時まで高い機能を発揮します。また、吉野ヶ里遺跡の主祭殿をモチーフとしたデザインにより地域の歴史と文化を継承しながら、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインや環境に配慮した施設計画を採用しています。

さらに、1階と4階に、町民が自由に利用できるラウンジを設け、人と人、人とまちをつなぐ交流の場を創出しています。平常時は町民サービスや地域活動の拠点として、災害時は迅速な対応を行う防災拠点として機能し、吉野ヶ里町の歴史・文化・自然と調和した、新たな中心地づくりを支えるシンボルとなる庁舎です。

庁舎概要

構 造 / 鉄筋コンクリート造
(一部鉄骨造・プレストレストコンクリート造)

敷地面積 / 9,926.88㎡

延床面積 / 5,883.18㎡

階 数 / 4階

最高高さ / 19.949m

竣 工 / 令和8年7月31日

設 計 / 梓・三原建築設計
共同企業体

施 工 / 松尾・牟田建設
共同企業体



交通アクセス



JR吉野ヶ里公園駅～新庁舎 / 徒歩:約9分・車:約2分
東脊振IC～新庁舎 / 車:約8分

 吉野ヶ里町役場

〒842-8501 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田1262番地2
TEL.0952-53-1111
<https://www.town.yoshinogari.lg.jp/>



HPはこちら



歴史をつなぎ 人をつなぐ
吉野ヶ里町の新たな中心へ

吉野ヶ里町役場

